

連休が終わって、今日、登校してくるときに何か変わったことがあることに気づいた人はいますか？

1・2年生の子たちは気づいているかも知れません。北館と南館の間に『緑の道』ができました。気づいていた子いるね。秋竹小学校は、校舎が北側と南側の2つありますが、その間に『緑の道』ができたんです。これは、芝生って言って植物なんだけど、それを教頭先生と、今、職員室に見える吉田さんが、みんながなかま遠足に行っている間に土を盛って、芝生を敷き詰めて作ってくれました。

実は、今年、先生が秋竹小学校に来たとき、教頭先生から「『緑の道』を作りたい」というお話を聞きました。ちょうど鶏小屋のあたりが、雨が降ると水たまりになってしまって、長靴の子は大丈夫なんだけど、運動靴の子は靴の中に雨が入ってしまうので、何とかしてあげたいということでした。

芝生は、きちんと根を張るまでに3ヶ月くらいかかるそうです。今、5月ですから、7月までくらいは大事に見守ってあげないといけません。だから、そのところに「入ってはいけません」というコーンが立ててあるよね。入らないようにして下さい。

こうやって、みんなのことを考えて、みんなのために色々なことをして下さっている方がたくさんいます。そういう人たちのおかげで、みんなが安全に、楽しく学校生活を送ることができています。そういう人たちのことを考えて、感謝の気持ちを持って生活してほしいと思います。